

キャラクター名
チャールズ・ビショップ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	奇術師
	オプション		年齢	???	性別	男
覚醒	命令	衝動	飢餓	初期侵食率	35	%
出自	使命	経験	勧誘	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	1	0	1			2	(非装備時)	11
精神	5	1	1			7	戦闘移動	16
社会	1	0	1			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避	1		知覚	2		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
アクセサリ(帽子)	
制服	
携帯電話	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Sr.	P 尽力	N 悔悟		
ローザ・バスカヴィル	P 親愛	N 憐憫		
きょうだいたち	P 親愛	N 疎外感		
	P 親愛	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	-	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定Dに+Lv個。基本侵蝕値+5								
オリジン:レジェンド	1	2	MN	至近	自身	自動	RB	
効果: シーン中【精神】の達成値+[Lv*2]								
コンセントレイト:Ou	2	2	MJ	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv(下限7)。								
餓えし影	2	1	MJ	視界	-	RC	-	
効果: 攻撃力+[Lv+2]の射撃攻撃								
無形の影	1	4	MJ	-	-	-	-	
効果: あらゆる判定が【精神】で判定可。1ラウンドに1回まで								
破壊の渦動	1	5	AU	至近	自身	-	-	
効果: ダメージを与えた場合、シーン中装甲値無視。1シナリオLv回								
オウガバトル	2	2	MN	至近	自身	自動	-	
効果: メインプロセス間の攻撃ダメージに+[Lv+2]								
背教者殺し	1	3	MJ	-	-	白兵/RC	-	
効果: 組み合わせた攻撃でダメージを与えた場合、対象の判定Dを-[Lv+1]								
シャドウダイバー	1	2	MJ	至近	単体	自動	-	
効果: 影を媒介に他者の感情を読み取る。※場合により<RC>と<意思>で対決。								
ドクタードリトル	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 世界中どこに入っても言葉で困ることはない。必要なら<交渉>により判定。								
イジー・フェイス「竹馬の友」	1	-	MJ	視界	単体	自動	-	
効果: 幻覚物質により対象の認識を攪乱。信頼を得る。エキストラのみ効果有。必要なら<交渉>にて判定								
傍らの影法師	1	-	MJ	至近	自身	-	-	
効果: 自分の影を立体化させ、エキストラとして付き従わせる。影に戻すのはオートアクション。影であることを隠蔽する場合、対象の知覚と自身のRCでの対決。								
効果:								

《騒々しい墓守／バスカヴィル》

「最初に墓地へ埋められた死人は天国に行かず、その番人となる」。
わたしの母国の古い迷信です。過去に信じられ、恐れられた言い伝え。今では廃れた、古い話。
では、どうするのか？——さて、どうするのでしょうか？
ともあれ、わたしはここにいる。語り継がれ続ける限り、「わたしたち」は今もここにいる。
my dear,わたしたちの愛すべき隣人。
長いようで短いあなたたちの人生に、わたしたちの名がありませんように。

—

長身痩躯の青年の姿に擬態し、「イギリスからの留学生」と称して高校に通いながらストリートパーフォーマーをしているイリーガルのレネゲイドビーイング。
外見年齢はティーンエイジャー〜20代前半といったところ。
ヘルハウンド、黒妖犬、モーザ・ドゥーグ、モディ・ドゥー、ヘアリージャック、墓守犬、グリム、etc.
そういったイギリスの「黒い犬」、特に「墓守犬(グリム)」伝承を核としている。
来日してそれなりに経っており、本人曰く「日本語話せます」とのことだが、聞き間違いいや言い間違いも多く、だいぶ怪しい。
イギリスのとある墓地で伝承通り墓守をしていたが、とある事件から保護観察扱いとなり、イギリス支部、——というか、ローザ・バスカヴィルに個人的に助力するようになった。
現在はローザからの依頼と個人的な興味により、一時的に日本支部へ籍を置いている。本業の方は「きょうだいたちに任せてきた」らしい。
人間には概ね好意的、かつ元の性格が人懐っこいため、人間社会には比較的溶け込んでいる。……はず。

【関係人物】